

令和8年度

第2種B中間検査工事仕様書

2026.7.22

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	(総合)						
A	1 本船保安規定(SSP)に定めるドック工事期間の保安に関する協定書の 取り交わし及び同協定書の事項を遵守すること		1	式			本検査及び修繕に関しては各 項目一切の準備、整備、立会、 効力及び受検まで遺漏のない ようおこなうこと、検査結果は すべて提出すること。
	2 船体上下架及び入出渠		1	式			
	(検査関係)						
B	3 第2種(B)中間検査及び申請手続き並びに下記の項目を 含む同検査に関する受検準備及び受検一式、必要手続き一切の事		1	式			
	(船体部)						
C	船体検査						
	1 防火構造受検		1	式			
	2 水密隔壁受検		1	式			
	3 閉鎖装置受検		1	式			
	各銅製閉鎖装置整備(水密扉、舷窓、倉庫蓋、通風装置、その他)						
D	船体部効力検査		1	式			
	設備検査						
E	航海計器、操舵装置・舵取り機等受検						メーカー指定(東京計器)
	1 No.1電動機開放、点検整備、ベアリング取替え、 ポンプ取付け部油漏れ 修理、作動確認		1	式			
	2 操舵機一般点検及び同装置の、リターンフィルタ(2台)清掃及びエレメント取り替え後作動運転確認		1	式			
	3 オートパイロット一般点検調整、作動・警報確認		1	式			
	4 ジャイロコンパス(オーバーホール)復旧後運転作動、警報確認		1	式			
	5 レピーター調整、性能確認		1	式			
F	航海用具点検整備及び属具備品陳列受検 (汽笛、船灯、水密扉、換気装置、信号灯)		1	式			
G	救命設備受検						
	1 膨張式救命筏	FRN-SN-25型	12	台			整備造船所依頼
	点検整備、艀装品交換		1	式			
	2 膨張式救命胴衣点検整備		100	着			整備造船所依頼
	3 複合型救助艇	FRN-CR6型	1	台			整備造船所依頼
	点検整備、艀装品取り替え、船外機機動運転、		1	式			
	4 救助艇ダビット		1	台			
	点検整備、救助艇降下テスト		1	式			

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H	消防設備受検						
	1 消火器用具及び消火器受検並びに消火栓放水テスト		1	式			
	2 火災警報装置テスト		1	式			
	3 持ち運び式泡消火器9L薬剤交換・予備薬剤規定数支給		8	本			
	4 移動式泡消火器45L用薬剤交換・予備薬剤規定数支給		2	本			
	5 持ち運び式炭酸ガス消火器検量		3	本			検量造船所依頼
	6 消防員器具空気呼吸器検量（ボンベ空気入れ替え）		4	本			検量造船所依頼
	7 固定式二酸化炭素消火器検量		7	本			検量造船所依頼
I	電機設備受検		1	式			
J	塗装関係						塗料は造船所支給
	1 船底、船側外板、舵付着貝殻、海藻等の完全除去		1	式			
	2 船底、船側外板清水清掃及び乾燥（上回り構造物の清水清掃も含む）		1	式			
	3 船底外板発錆箇所サンダー掛け後（パフは使用しない）		1	式			
	1)サンダー掛け後、素地が出た箇所SRシンクリッチタッチアップ（刷毛塗）						
	2)A/Cエコパワー #100 シルバー 1回タッチアップ						
	3)A/Cエコパワー #50 シルバーブラウン 1回タッチアップ（塗膜剥離箇所）						
	4)A/FカナエRE;オーシャンSTAR オータムレッド 1回オールオーバー						
	4 シーチェスト開放後清掃、同上塗装後復旧		1	式			
	5 ハウスラスタープロペラ及びスクリュープロペラ翼磨		1	式			
	船側外板						
	発錆箇所サンダー掛け後（サンドペーパーは#24使用）						
	1)錆止め エコパワー #100 グレー 1回タッチアップ						
	2)白色 速乾マリンコート白 1回タッチアップ						
	6 船底、船側外板諸マーク塗装（船名、ドラフトマーク等記入）	速乾マリンコート	1	式			
	7 上部構造物（内舷ブルワーク、全マスト、ファンネルを含む全塗装）錆打ち手入れ	速乾マリンコート	1	式			
	錆止め塗装2回、現色1回タッチアップ、現色1回全面塗装	速乾マリンコート					
	8 上部構造物、甲板機器（内舷ブルワーク、全マスト、ファンネルを含む全塗装）錆打ち手入れ	速乾マリンコート	1	式			
	9 デッキペイント塗装箇所及びウォーターウェイ現色1回全面塗装		1	式			
	10 船名符字、三県ライン、ファンネルマーク、管マーク、トラマーク、救命浮環等一切記入		1	式			
	11 錨鎖庫、錨鎖繰り出し底板取り外し、清水清掃及び乾燥、不良箇所手入れ錆止め2回タッチアップ		1	式			
	1回全面塗装						
K	タンク						
	1 FPT・飲料水タンク・各雑用水タンクプラグ開放、清水清掃後点検、発錆箇所手入れ、クリーンキープ タッチアップ1回塗装、完全乾燥臭気抜き		1	式			塗料は造船所支給
	2 飲料水タンク・各雑用清水タンク注排水2回施工		1	式			
	3 出渠後飲料水タンク、各雑用清水タンク満タン		1	式			
	4 各クリーンビルジタンク開放、タンク内及び吸引口清水清掃後点検		1	式			
	発錆箇所手入れ、タッチアップ1回塗装						本船指定塗料

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
L	錨・錨鎖						
	1 節マーク巻線の取り替え・節塗装、半節塗装、錨黒色塗装(追い塗)		1	式			
M	一般工事						
	1 各逆止弁、解放清掃、点検、整備後復旧 21箇所		1	式			
	2 賭室排水系統配管取外洗浄		1	式			
	3 船首尾汚水処理タンク開放内部清掃、腐食箇所手入れ塗装	TF-40	1	式			メーカー指定(五光製作所)
	接触酸化材洗浄	TF-60					
	仕切り板取付けナット溶接(約30個)(工事に伴う交換品新替含む)	2機					
	4 土官便所排水管詰まり(大便器2カ所、小便器)補修工事		1	式			
	大便器、小便器及び機関室排水管取り外し、						
	排水管内薬品洗浄・掃除、排水確認後復旧						
	5 船底部防蝕アルミ板交換。		1	式			
	腐食度合いを判定し、消耗が進んだもの20枚程度を交換する。	B-9型、B-4型	20	枚			
	6 ①ストックレスアンカー2丁交換KHAC-855kg新替		1	式			
	短錨鎖スィベル付き36mm2本・アンカーシャックル2個36mm・ジョイニングシャックル36mm2個取り換え						
	② 本船指定する錨鎖3節及びジョイニングシャックル6個取り換え受注者手配の元取り換え						
	7 第一系統油圧装置油圧管フランジ接続ボルト交換		1	式			
	47/83カ所(船首揚錨機周辺及び右舷作甲板上)						
	8 離接岸(曳船×2隻)		1	式			
	9 ラインホーラー KH-18BF型陸揚げ・点検・整備		1	式		1E+06	(株)泉井鐵工所指定
	交換品(シャフト類、レバーピン、摩擦番クラッチボルト、スプリング、レバーボックス、スリーブ、						
	ベアリング、オイルシール、Oリング、フリーギヤ、プランケットチェーン駆動チェーン、パッキン類)						
	整備復旧後運転確認						

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	11 焼却炉BGW-20N		1	式			メーカー指定(MIURA)
	給気ファン(バーナー送風機)開放掃除						
	冷却ファン(冷却送風機)開放掃除						
	助燃バーナー開放整備						
	炉圧力スイッチ・排ガスサーモスタット交換						
	8 フルノ製航海計器、漁業機器電池交換		1	式			
	①電子海図FEA-2807 1台 リチウム電池						
	②GPS GP-150 3台						
	②サテライトコンパス SC-50 1台						
	④音響測深機 FE-700						
	⑤レーダー FAR-2827						
#	潜水用空気呼吸具空気入れ替え2本	2本	1	式			
#	準備室天井ハッチコーミングダブリング枠内木材交換 (約1800×1800/A50×H225×B125)		1	式			
	14 焼却炉灰(ash)陸揚げ 処理マニフェスト提出						
M	その他						
	1)木甲板全面、船橋、サロン、部員食堂、生徒食堂、レクチャールーム養生		1	式			
	2)塗装作業、会社作業通路及び周辺にかかる養生は特に厳重を要する		1	式			
	3)養生撤去後清掃		1	式			

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	無線部 (検査)						
A	船舶局無線定期検査(認定点検検査による受検) (入札ドックにより後日指定)		1	式			
	1 申請手続き						
	2 検査データー取得、必要に応じ機器の調整含む。						
B	船舶地球局定期検査(認定点検検査による受検) (入札ドックにより後日指定)		1	式			
	1 インマルサットCの申請手続き、インマルサットCは(JUE-85、JUE-95VM)2台						
	2 検査データー取得、必要に応じて機器の調整含む。						
C	下記の救命設備のJG受験		1	式			
	1 EPIRB		1	台			
	2 SART		2	台			
	3 双方向無線電話		3	台			
D	下記の航海設備のJG検査受験		1	式			
	1 AIS		1	台			
	一般工事						
E	1 日本無線 双方向無線電話 JHS-7用 一次電池交換		3	個			
F	衛星ブロードバンド(スターリンク)導入工事		1	式			
	1 船橋、無線室、機関制御室、士官居住区(サロン含む)、部員居住区、 教官室、船員食堂等夏季ドック調査個所の内、指定ヶ所WiFiアクセスポイント設置						
	2 スターリンクアンテナ設置及び船内取込み工事						
	3 無線室内スターリンク屋内装置、既設ファイルサーバー、UPS、WiFiルーター 上記機器類の収納ラック無線室内新設および同機器類設置						
	4 東北電技ソリューションズ製船舶通信管理ソフト ShipLink 既設PCインストール						
	5 上記工事に関する動作確認						

区分	品名	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
区分	品名	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
	機関部						
A	法定及び付帯工事		1	式			
	(1) 受検工事及び申請手続き(効力検査立ち会い)						
	(2) 主要部計測記録作成支給(学校1 本船2)						
	(3) 220V陸電供給						
	(4) 係留運転及び海上試運転						
	(5) 主機関 発電機関の整備については、パラメーター書類提出						
	(6) 交換部品及びパッキン類は原則としてドック支給						
	(7) 各タンク及び各機器チャンバー内 掃除はスポンジにて行い、ウエスを使用しないこと						
	(8) 機関室 制御室 冷凍機室 養生施行 及び 工事終了後 施工業者は、汚れ箇所、制御室の床掃除施行						
B	主機関(ニイガタ 6M34BFT)×1台		1	式			
	(1) シリンダーカバー開放 陸揚げ点検整備 (燃焼面等 カラーチェック施行 整備後、耐水圧テスト施行) 及び 各部の計測						耐圧テスト時、排気温度計さや管取り外しのこと
	(2) 燃料噴射弁 取外し分解整備 ノズルチップ新替え 6個 圧力調整6本(24.5MPa) ノズルチップは、本船支給	本船支給					
	(3) 始動弁 指圧器弁 安全弁 各6本 分解整備 摺合せ 安全弁 噴気圧調整						
	(4) 吸気弁6本 排気弁6本 分解整備 摺合せ 及び 弁箱シート部 摺合せ 各Oリング新替え 復旧						
	① 予備品 吸気弁2本 排気弁2本 分解整備 摺合せ 及び 弁箱シート部 摺合せ 各Oリング新替え 復旧						現場説明
	② 整備済み 予備品 吸気弁2本 排気弁2本 No.1, No.2 シリンダーへ 振替え 復旧						
	③ 振替えた No.1, No.2 シリンダー 吸気弁2本 排気弁2本は、予備品として中段へ保管格納						
	(5) 吸、排気弁ローテーター 開放整備 内部交換部品 新替え 各16個(予備品も含む)						
	(6) ロッカーーム軸とプッシュの間隙の計測 (No.1シリンダー～ No.6シリンダー)						
	(7) 燃料噴射ポンプ×6本 分解点検整備 各パッキン デフレクター、Oリング類は、新替え	メーカー指定					
	① 予備品 燃料噴射ポンプ×1本 分解点検整備 各パッキン デフレクター、Oリング類は、新替え	〃					現場説明
	② 整備済み 予備品 燃料噴射ポンプ No.1 シリンダーへ 振替え 復旧						
	③ 振替えた No.1 シリンダー 燃料噴射ポンプは、予備品として中段へ保管格納						
	(8) 調速機 陸揚げ 分解点検整備 消耗部品、リド線は 新替え	メーカー指定					
	(9) クランクデフレクション計測 2回 (分解前、組立て後)						
	(10) 燃料油脈動圧緩衝器 × 2個 開放点検掃除 エレメント新替え 2個						
C	過給機(NR24/R)		1	式			
	(1) 過給機ローター軸、過給機インペラ 及び 各付属リング、メタル類 新替え工事	本船支給					現場説明
	(2) バランス調整後、組立復旧						
	(3) ピックアップセンサーコード 新替え	造船所支給					
D	主機関空気冷却器(SWP-150/150-B)		1	式			
	(1) 陸揚げ 開放 薬洗 ドレンセパレーター取り外し内部掃除、水圧テスト 復旧						
	錆止め塗布 2回						
E	プロペラ及び推進軸(かもめCPR-80AVCN-1)		1	式			
	(1) プロペラ及びスラスター翼磨き ペラクリーン塗布						
	(2) ガードリング開放点検 錆落とし掃除 ペイント塗装 ゴム軸受け間隙計測 保護亜鉛取替え						

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
F	主機一般整備		1	式			
	(1) クランク室掃除 カバーガスケット新替え (P,S側) 12枚 造船所支給	造船所支給					
	(2) 全シリンダーカバータペット漏油の垂れ出し防止 ラバーパッキン施行						
	(3) 主機関 高温 及び 低温冷却水膨張タンクへ清水張り込み×1回 防錆剤は、造船所支給	ブルークールS 造船所支給					
G	発電機関(ヤンマー6NY16L-EN)×2台		1	式			
	(1) シリンダーカバー開放 陸揚げ整備 各部カラーチェック, 水圧テスト施行						
	※令和7年度冬期ドックにて、工事施行済みシリンダーヘッドのパッキン部より漏油が有り2. 2mmの パッキン使用をお願い致します。						
	(2) 吸気弁24本 排気弁24本 分解整備 摺合せ						
	(3) 燃料噴射弁 取外し分解整備 ノズルチップ新替え 12個 圧力調整12本 (23.5MPa) ノズルチップは、本船支給	本船支給					
	(4) 始動弁×12本 指圧器弁×12本 分解整備 摺り合わせ (各パッキン類 新替え)						
	(5) 過給機 開放整備 復旧×2台						
	タービン プロアー ローター カラーチェック施行 及び各部計測						
	(6) 発電機関 空気冷却器 陸揚げ 開放 薬洗 圧力テスト復旧×2台						
	(7) 調速機 及び 燃料噴射ポンプ陸揚げ分解点検整備 ×2台 消耗部品類は新替え	メーカー指定					
	(8) No. 1, 2発電機関 高温用機付き冷却水ポンプ開放整備 メカニカルシール オイルシール 各Oリング パッキン類 新替え						
H	発電機関一般工事		1	式			
	(1) クランク室 サンプタンク掃除及びサンプタンクL. O新替え マリンT-104 560L×2台	L.O 本船支給					
	(2) 発電機高温冷却水膨張タンクへ清水張り込み×1回 防錆剤は、造船所支給	クリレックス501 造船所支給					
	(3) サンプタンク内掃除後のマンホールパッキン 及び クランク室ドアパッキン新換え(P, S共)12枚 × 2台分						
I	一般整備工事		1	式			
	冷凍機(ハセガワHVU-VZL-3/HMT45M)×2台開放整備 日新興業						
	(1) ピストン拔出し点検 ピストンリング シリンダーカバーパッキン類 新替え						
	(2) 吸込弁 吐出弁 スプリング バルブプレート新替え						
	(3) モーターベアリング、シャフトシール新替え						
	(4) サクションアキュムレーター スケルトラップフィルター オイルセパレーター 開放点検 掃除						
	(5) 各給液ヘッダーフィルター及び膨張弁入口フィルター掃除 開放取外した、各銅パッキン類は、新替え						
	(6) クランク室内 開放点検掃除						
	(7) L. O 新替え レフオイル-NS3GS 30L×2台 本船支給	本船支給					
	(8) L. Oフィルター新替え(ペーパー) 本船支給	//					
	(9) ドライヤーモレキュラシーブ 1. 5kg 新替え 本船支給	//					
	(10) 高段側均圧落とし弁 グランドパッキン 新替え						
	(11) 工事終了後、真空引き 及び 冷却テスト、ガス漏洩検査 各警報テスト施行 各警報テスト施行時、安全弁を吹かさない様に充分に注意する事						

区 分	品 名	形状・寸法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
J	糧食庫 冷凍装置(ダイキンRKSSFR)開放整備 日新興業		1	式			
	(1) ピストン抜き点検 ピストンリング 新替え						
	(2) 吸入弁 吐出弁 スプリング バルブプレート 新替え						
	(3) シャフトシール 新替え						
	(4) ガスケットパッキン Oリング類 新替え						
	(5) ドライヤー内 乾燥剤 新替え						
	(6) クランク室内、点検、掃除 L.O新替え ダフニードFVC-68D 6L (L.O本船支給)	本船支給					
	(7) オイルセパレータ 開放、点検、掃除						
	(8) 駆動Vベルト新替え B-65 3本 (本船支給)	本船支給					
	(9) 膨張弁ヘッダーより肉庫 野菜庫 米庫各パイプライン新替え及びラギング施行						現場説明
	肉庫:1600mm 野菜庫:9300mm 米庫:2150mm						
	(10) パイプラインブラッシング施行						
	(11) 工事終了後、真空引き 及び 冷却テスト、ガス漏洩検査 各警報テスト施行						
	※ 各警報テスト施行時、安全弁を吹かさない様に充分に注意する事						
K	ポンプ開放整備 復旧		1	式			
	(1) 雑用清水サービスポンプ MCQHH-32 大東ポンプ 開放整備						
	モーターボールベアリング新替え						
	メカニカルシール、ケーシングリング、チャッキ弁 及び パッキン類 新替え						
	(2) サニタリーポンプ FCH-80MT 大東ポンプ 開放整備						
	モーターボールベアリング新替え						
	インペラ、メカニカルシール、ケーシングリング及びパッキン類 新替え						
	(3) 雑用水消火兼ビルジポンプ MCQH-100-2 大東ポンプ 開放整備						
	モーターボールベアリング新替え						
	インペラ、メカニカルシール、ケーシングリング、チャッキ弁 及び パッキン類 新替え						
L	廃油処理関係		1	式			
	(1) 機関室船底ビルジ m ³ 及び スラッジタンク m ³ 廃油陸揚げ処理						
	廃油処理証明書提出(国際航路用)						

[illegible]